

すずの音ホール元気づくり推進事業

取組に至る背景・事業の目的

5年にわたるワークショップの開催を経て、芸術、文化、生涯学習の拠点として「すずの音ホール」は平成21年5月にオープンした。

この施設の活動を支えるボランティア組織として、施設建設時のワークショップの参加者が中心となって「すずの音応援団」を立ち上げ、ホールイベントの際の運営（音響・照明操作等）協力や、隣接する「リンリンパーク」の環境整備等を積極的に行っている。

事業内容

- 「すずの音ホール」の音響・照明機器の操作研修
 - ・音響・照明機器操作技術取得研修会の開催（6回）
参加者数：延べ96人
 - ・ホール内に整備されている音響・照明機器の操作や演出方法を研修した。
- 「すずの音ホール」周辺の環境整備
 - ・ホール周辺のプランター設置と、春と秋、年2回の花壇の土づくりと定植を実施した。



【音響機器操作研修会の様子】

事業効果

- ホールで行われる、村や社会教育団体主催のイベントの音響・照明の技術的サポートを請け負っている。
- 音響・照明技術の研修会を適宜に行うことで、中学生から年配者まで多くのスタッフが機器操作に携れるようになった。
- 環境整備においては、引き続き年に2回の花壇の定植、せせらぎ周辺へのアヤメの定植を進め、毎月第3日曜日を「リンリンパークの日」として公園整備と交流の輪を広げる機会を持つようになった。
- 多くの人の憩いの場・交流の場になるよう、ホールや公園でのイベントを独自に企画運営することで、応援団活動のやりがいを生み、スタッフの資質の向上や、関連機関等との交流促進につながっている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ホールの音響・照明機器操作研修会で習得した技術を多くのスタッフで共有するため、繰り返し研修会を開催し、村や社会教育団体主催のイベントで実践する場を多く持つようにしてきた。
- 今後も専門家による研修会等を適宜に開催することでスタッフの活動意欲の促進と資質向上につなげ、住民主体の文化交流活動を推進していきたい。
- 今年度整備した公園を、花の咲いている皆に親しまれる公園として引き続き整備していくことに加え、多くの人に公園に足を運んでもらうための公園イベントを企画していきたい。

【選定のポイント】
 ボランティアが音響、照明の操作等を通じて企画運営に関わる取組は、住民協働による公共施設の運営方法の一つとして他地域のモデルとなり得る。

団体名 すずの音応援団（松川村）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先 電話 0261-62-2481	事業費	400,000円
メールアドレス	支援金額	400,000円
info@vill.matsukawa.nagao.jp		